

本年度の努力目標と「めざす子どもの姿(育成をめざす資質能力)」

本校では本年度、「努力目標」を育成をめざす資質能力として示すための「めざす子どもの姿」、その達成のための「実践事項」を全職員で設定した。そして、昨年度の学校評価をもとに本年度の「重点努力目標」と「重点を置くめざす子どもの姿」を設定することで課題の明確化を図ることとした。また、取組の成果を「めざす子どもの姿」で評価することで、達成の状況を見えるものとし全職員で取り組むことで、教育効果を高めていく。

さらに、すべての教育活動において取り組めるように、教育活動立案時に計画の目標として「めざす子どもの姿」を位置づけることで「そろえる・つづける」「とことん」を合い言葉とした実践につなげていく。

| めざす子ども像 | 努力目標 | めざす子どもの姿 | 実践事項(実践を通して加除していく) | |
|---------------------------------|---|---|--|--------------------------------------|
| 思いやりの心を持ち、認め合い支え合う子ども | (重点努力目標) 豊かな心の育成 | 学級での取組等、集団で力を合わせて取り組む子ども | 認め合い支え合う集団づくりと心の居場所づくり 学級で1つものを作り上げる取組の実施 等 | |
| | | お互いに意見を出し合い議論し合える子ども | 自他を尊重するための道徳教育の充実(考え・議論する道徳) 課題発見からの取組等、学級会活動における主体的な話し合いと実践化へ向けた指導の充実 等 | |
| | | (重点を置くめざす子どもの姿) 自分や他者の考えに気付き、友達などの他者と一緒にいるいろいろなことに喜びを持って取り組む子ども | 横断的グループエンカウンターによるコミュニケーション能力の育成 等 | |
| | いじめ・不登校の未然防止 | 不安や心配事などを気軽に相談したり、困っている友達に進んで声をかけたりする子ども | いじめ・不登校を未然に防ぐための取組の充実(早期対応、関係機関との連携) 子ども見つけタイムの効果的活用による教師の支援と仲間づくりに向けた取組の充実 等 | |
| やる気を持ち、本気でチャレンジする子ども | (重点努力目標) わかる授業づくり | 学びの集団づくり | 6年間を見通した学習規律を身に付けた子ども | 全学年で取り組む学習規律の設定とその徹底による学びに向かう集団づくり 等 |
| | | 課題意識や目標を持って授業に臨む子ども | 見通しを持ち、学習意欲を高めさせるための授業づくり(めあての提示と振り返りの確実な設定) 等 | |
| | | (重点を置くめざす子どもの姿) 授業で自分自身の考えを持ち、互いに意見交流等を行う中で考えを深める子ども | 横断的な授業公開(合い研)をとおした授業力向上 校内研修テーマの研究の実践化 単元における学びの場の確かな位置付け 等 | |
| | 特別支援教育の推進 | 基礎学力の定着に意欲的に取り組む子ども | 計画的な「学力充実タイム」の内容の充実 家庭学習の自学化に向けた取組 等 | |
| 自ら気付き、考え、進んで行動する子ども | (重点努力目標) 生徒指導の充実 | (重点を置くめざす子どもの姿) 感謝の心を持ち、それをあいさつ等の言動で表す子ども | 発達段階に応じたあいさつ・無言清掃の指導の徹底 児童会や委員会など児童自身で実施する取組の工夫 等 | |
| | | (重点を置くめざす子どもの姿) 無言で清掃活動に取り組む子ども | | |
| | 特別活動の充実 | きまりについてしっかり考え、守れる子ども | 規範意識を高めさせるための指導の充実と生徒指導の共通実践 等 | |
| | | 係・当番・委員会活動等を主体的に取り組む子ども | 行動力等を高める係・当番・委員会活動の充実 学級での係活動による成果の発表の場の設定や教師による認める言葉かけの実施 課題発見からの取組等、学級会活動における主体的な話し合いと実践化へ向けた指導の充実 等 | |
| | (重点努力目標) 健康・安全教育の推進 | 3点固定の生活リズムで生活する子ども | 進んで健康的な生活と体力づくりに励むための指導の充実(3点固定運動、外遊び) 昼休み等に校庭で遊ぶ子どもを増やすための工夫 等 | |
| | | 外遊びを楽しく感じ、積極的に外に出て遊ぶ子ども | | |
| 危険を予知し、自らの判断で事故や災害による危険を回避する子ども | | 危険予測・回避能力を培うための指導の充実(保健指導や避難訓練等の進め方の工夫) 等 | | |
| | (重点を置くめざす子どもの姿) マスク着用、手洗いを徹底する子ども | 感染症予防の徹底した指導 等 | | |
| 教育行動指標 | | 認め、褒め、励まし、伸ばす指導の徹底 | | |
| やつしろスピリッツの推進 | | 「あいさつ、聴き方、そろえ方」の指導の徹底 | | |
| 人権尊重の精神に立った学校づくり | | すべての教育活動における人権教育の推進(言語環境、豊かな人権感覚) | | |
| チームとしての学校づくり | | 同僚性・協働性の発揮による「チーム八千把」としての共通実践 | | |
| 地域とともにある学校づくり | | 幼保小中連携の推進と学校・家庭からの積極的な情報発信 学校と地域でのめざす子ども像の共有化(熊本型CSの充実と国版CSへの準備) | | |